

桜梅桃李 ~みんなちがってみんないい~

発行日：2022年 6月 6日（月）

野外活動での学びを生活に活かす

金曜日にテスト範囲が配布され、次は期末考査に向けて頑張っていることと思います。先週の休み時間などの様子を見ていると野外活動で仲良くなりすぎたのか全体的にすこし落ち着きがないように思います。部活動では3年生の最後の総体にむけて、カウントダウンが始まっています。2年生が中心となってチームを引っ張っていかねばならなくなるのもあつという間です。いまの感じで大丈夫かな？今日は野外活動でクラスの絆がより深まった今だからこそ、よりよい42回生を目指して今一度自分自身や学校生活を振り返ってみてほしいと思います！

さて集団生活で大切なことは、「指示が通る」ということです。魚住東中学校では42回生だけでも188人の生徒が生活します。もちろん先生たちは、生徒1人ひとりがのびのびと生活してほしいと願っています。しかし1人ひとりが集団の中で気持ちよく生活するためには、当然ながら、最低限のルールが必要になってきます。一定の枠（ルールやきまりごと）を定めることで、『自由』と『安心』が保証されます。しかし何もしなければ、時間とともにそのルールの力は少しずつ薄らいでいき、やがて正常に機能しなくなります。だから、クラスや学年、学校でのルールがきちんと守られているのかを定期的にチェックすることが必要になってきます。それが2分前着席であったり、あいさつプロジェクトであったりするわけです。今のあなたのクラスは大丈夫ですか？

ルールというのは不思議なもので、正常に機能すれば心地よい生活を送ることができます。例えば、遅刻。遅刻しないというルールが徹底できれば誰もが気持ちよく、スムーズに生活できます。しかし一人でもルールを無視して遅刻や時間ギリギリな生活をはじめれば、スムーズに物事が進まなくなってやがて不快に思うようになります。一人が時間を守らなければ、まあちょっとくらい・・・いいやという「影のルール」ができあがります。つまり「ほんの少しくらい・・・ハレなかったら・・・誰も文句言わなかったら・・・ほかにみいるし・・・みんなやってるんだからいい」という本来のルールとは別のルールができあがるのです。この話はあくまでたとえ話ですがこの頃の様子を見る限りではなんだか自己中心的な振る舞いや言動がちらほら見受けられます。あなた自身の行動は大丈夫ですか？

ところで日本の電車は世界的にも類を見ないほど正確なのは有名なことで、5分遅れると乗客はイライラし始めます。10分も遅れると遅延届けを発行します。そもそも、なんで時間を守るということをこれだけ徹底するか考えたことありますか？「一人だと時間って守る必要がほとんどない」、これは定年退職された人たちの言葉です。実際に何時に起きても、何時にご飯食べても、何時に出かけても、何時に寝ても、誰の迷惑もかけません。基本的にだいたいフリーです。つまり、「時間を守る」ということは、関わる誰かがいるときに必要となってくるスキルなのです。ルールではなくスキルです。そして最終目標は、時間というものを自分なりに有効に使う方法を身に付けることではないでしょうか？「TIME FLIES」時は金なり、です。「時間」に関する言葉ははるか昔からとても多く存在します。大昔から「時間を大切にする」ということはどんな人にとっても身近な課題だったんでしょうね。

【ステップアップするための13箇条】

- ①準備は必ず前日の夜にすませた。〔はい・いいえ〕
 - ②早めに起床して、ゆとりを持って家を出発できた。〔はい・いいえ〕
 - ③集合時間の10～15分前には到着していた。〔はい・いいえ〕
 - ④大きな声できちんとあいさつできた。〔はい・いいえ〕
 - ⑤返事は大きな声ではっきりと「はい」と言えた。〔はい・いいえ〕
 - ⑥話をしている人の顔を見てきちんと話を聞くことができた。〔はい・いいえ〕
 - ⑦意識して敬語を使って話をすることができた。〔はい・いいえ〕
 - ⑧事業所の方の指示や注意をよく聞き、自ら進んでトライできた。〔はい・いいえ〕
 - ⑨自分勝手な行動をとらなかった。〔はい・いいえ〕
 - ⑩班長としての責任を果たせた。／班員として班長に協力しようとした。〔はい・いいえ〕
 - ⑪活動の記録を忘れることなく記録した。〔はい・いいえ〕
 - ⑫忘れ物をするのがなかった。〔はい・いいえ〕
 - ⑬だらしない服装をすることなくきちんと生活した。〔はい・いいえ〕
- 〔はい〕の数・・・合計 個 はい(5点)×()＝ 点

上記のアンケートはかつての先輩たちがトライやる・ウィークを実施した後に行った振り返りアンケートの一部です。すべての項目が今の学校生活で意識しておくべきことばかりではないでしょうか？このところ1年生でできていたことができていない、「おいおいこれで大丈夫か？」と思う人が少なからずいます。ほんのすこし心がけることで自分の行動が変わり、レベルアップしていく項目ばかりです。ぜひトライやるに向けて社会で通用する大人力を磨いていくためにも普段の意識を高めていってみましょう！

努力は宝や！！ 自学ノート がんばりました！

9冊目 3組 ○○○○○○

